

2011年度

科目名	医療福祉論				
担当教員	石倉 保彦				
配当	教福2		コード	44037	
開期	後期	講時	木曜日4限	単位数	2
授業テーマ	保健医療サービスの概要と福祉サービスとの連携				
目的と概要	医療保健サービスは今や単独で役割が論じられる時代ではなく、各種福祉サービスとの連携を通して連続的、継続的に提供されるべきものである。これが理解されることで医療福祉の本質を理解し、保健・医療・福祉・介護等の多様化した社会システムに対応できるよう、連携・協働・統合の必要性を理解する。				
成績評価法	テストの成績60%、受講態度20%、小テストまたは感想・意見提出20% そのため座席は指定席とする。				
テキスト	社会福祉士養成テキストブック 保健医療サービス 小山秀夫・笹岡真弓・他 ミネルヴァ書房				
参考書					
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	授業中の私語・居眠りなど、認められない。減点の対象になる。一方的な講義ではなく、教員と学生とのコミュニケーションを大事にしたい。学習の準備をして、授業に臨んでください。				
講義計画					
1. 保健医療サービスと社会福祉士 2. 医療保険制度（１） 医療保険制度の沿革、概要 3. 医療保険制度（２） 給付と負担、長寿医療制度、医療費の動向、これからの医療保険制度 4. 診療報酬 5. 保健医療サービスの概況 6. 保健所・保健センター・地域包括支援センター 7. 保健医療サービスと専門職の役割（１） 8. 保健医療サービスと専門職の役割（２） 9. 保健医療サービス関係者の連携 医療ソーシャルワーカーと多職種の連携 10. 医療ソーシャルワーカーの役割（１） 11. 医療ソーシャルワーカーの役割（２） 12. 医療ソーシャルワーカーの主な業務と事例 13. 緩和医療・救急医療・小児医療 他 14. 保健医療サービスの課題 15. 保健医療サービスまとめ					